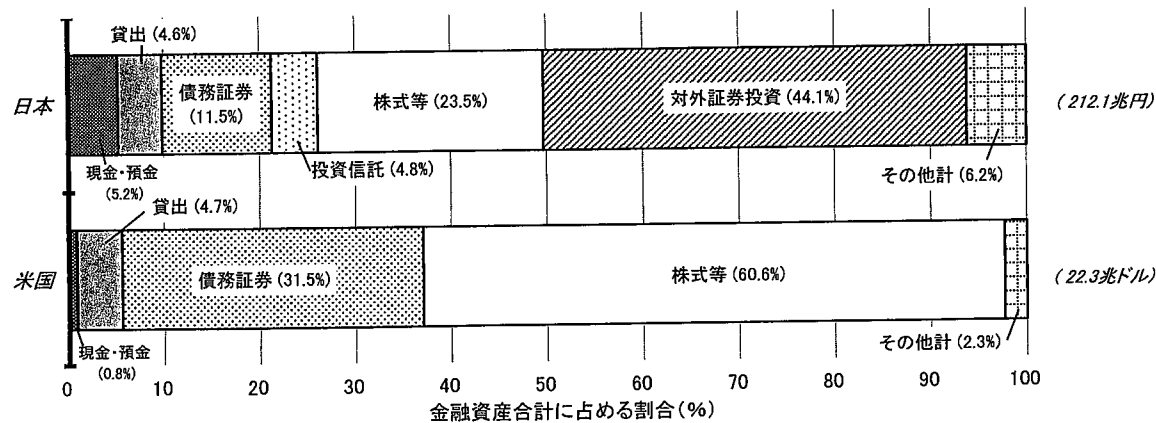


投資信託の資産構成の日米比較

投資信託の資産構成(2018年3月末)



2018年3月末の投資信託の資産構成の日米比較をみると、日本は「対外証券投資」の割合が44.1%と最も高く、次に「株式等」の割合が23.5%であるのに対して、米国は「株式等」の割合が60.6%と最も高く、次に「債務証券」の割合が31.5%となっている。

出所：日本銀行

「資金循環の日米欧比較（2018年8月14日）」より作成

<http://www.boj.or.jp/statistics/sj/index.htm/>

*「その他計」は、金融資産合計から、「現金・預金」、「貸出」、「債務証券」、「投資信託」、「株式等」、「対外証券投資」(日本のみ)を控除した残差。

**米国の資金循環統計の取引項目では、国内・海外証券の区別をしておらず、取引項目「対外証券投資」が設けられていない。